

News Release

株式会社山陰合同銀行

〒690-0062 島根県松江市魚町 10
TEL.0852-55-1000
<https://www.gogin.co.jp>

2021年9月9日

「ごうぎん事業承継投資事業有限責任組合」による第1号投資実行について

山陰合同銀行（頭取 山崎 徹）とごうぎんキャピタル株式会社（社長 佐藤 幸雄）は、「ごうぎん事業承継投資事業有限責任組合」（以下、本ファンド）を通じて、第1号案件として株式会社野村組（代表取締役 野村 明生）に投資を実行いたしましたので、お知らせします。

本ファンドは、お取引先が抱える事業承継課題の解決および持続的な成長支援を実現することを目指しております。

当行は今後も本ファンドを通じて、お取引先の事業承継課題の解決ならびに地域経済の活性化に貢献してまいります。

記

1. 投資先企業の概要

企業名	株式会社野村組	代表者	野村 明生
所在地	島根県益田市遠田町 2554	事業内容	土木工事、建築工事
設立日	1973年7月5日	ホームページ	http://www.nomuragumi.jp

2. 投資決定理由

同社は、創業以来 65 年以上にわたり島根県益田市を中心に施工実績を重ね、地域の発展と利便性向上に大きく貢献してきました。とりわけ近年では、山陰道三隅益田道路工事や高津川維持工事等において重要な役割を担ってきました。堅実な経営と確かな技術力をもとに地域の主要な社会インフラ整備を支えてきた同社は、地域に無くてはならない優良企業であり、当行グループが持つリソースを最大限に活用して、同社の持続的な成長と発展を実現すべく、投資を決定いたしました。



株式会社 山陰合同銀行
執行役員法人営業部長
赤木 利光

株式会社 野村組
野村 喜代志 氏

株式会社 野村組
代表取締役社長
野村 明生 氏

ごうぎんキャピタル 株式会社
代表取締役社長
佐藤 幸雄

※写真撮影時のみマスクを外しております。

【ご参考】

1. 本ファンド設立趣旨

全国的に中堅・中小企業経営者の高齢化が進み、特に山陰両県の後継者不在率は鳥取県が77.9%で全国2位、島根県が73.5%で同4位と高水準に位置し、喫緊の課題となっています。(出所：帝国データバンク、全国企業「後継者不在率」動向調査2020年)

当行では、お取引先の顧問税理士、税理士法人等の外部提携先と連携し、事業承継における課題解決に取り組んできました。近年、従来の親族内での事業承継に加え、自社の経営陣、従業員もしくは第三者に経営を引き継ぐ、親族外への事業承継ニーズも増加しています。

新型コロナウイルス感染症の影響により社会構造が急変するなか、当行は本ファンドを通じ、事業承継に課題を持つお取引先に対して、グループ一体で付加価値の高いソリューションを提供することで、地域経済の活性化に貢献してまいります。

2. 本ファンド概要

名称	ごうぎん事業承継投資事業有限責任組合
運営会社	ごうぎんキャピタル
組合出資者	山陰合同銀行 (29.7 億円)、ごうぎんキャピタル (0.3 億円)
ファンド総額	30 億円
設立日	2021 年 1 月 18 日
存続期間	約 8 年間

2021 年 1 月 20 日ニュースリリース『「ごうぎん事業承継投資事業有限責任組合」の設立について』より

以上